

表7. 平成24年度 修士論文題目

建築学専攻

氏名	指導教員	修士論文題目
足立 冬樹	竹脇 出教授	建築骨組におけるオイルダンパーの地震時変位と加速度を指標とする最適リリーフ荷重決定法
池浦 まり	小椋 大輔准教授	建築材料の吸放湿履歴性状が室内調湿性能に及ぼす影響の検討
石田 洋輝	高田 光雄教授	市街地型住宅団地再生におけるまちづくり会社の導入に関する研究—堀川団地を対象として—
伊藤 遼	原田 和典教授	中庭空間における樹木の熱収支に関する研究
稲荷 瑞季	小林 正美教授	絵画・スケッチ・対話をとおして見る京都・大原の人と暮らしと風景
今井 俊宏	加藤 直樹教授	商業施設における用途別のストック推定に関する研究
江渡 直紀	岸 和郎教授	A. & P. スミソンの建築思想に関する一考察 —‘Conglomerate Ordering’ という概念を通して—
榎本 龍介	中島 正愛教授	高強度鋼を用いた中空CFT柱の復元力特性評価とロッキング型鋼構造建物への適用
大植 択真	加藤 直樹教授	企業間取引ネットワークを用いた企業の事業継続性の分析 —東日本大震災後の宮城県と岩手県を事例として—
大城 正史	高松 伸教授	京都祇園祭神輿渡御のダイナミズムについての空間論的考察
太田 詞子	高田 光雄教授	木造住宅生産・供給における地域工務店のネットワーク化に関する研究 —「ジャープネット」を事例として—
大橋 達也	原田 和典教授	スギ集成材の物性値と燃え止まり性能に関する研究
岡崎 純也	丸山 敬教授	強風中の瓦と正方形平板の飛翔性状に関する研究
小川 綾	高田 光雄教授	郊外住宅地におけるライフスタイルの再編に関する研究—洛西ニュータウンを事例として—
小川 沙也香	竹山 聖准教授	鴨川景観の多様性に関する研究 —断面構成の分析を通して
興津 美那	石田 泰一郎准教授	色温度と照度異なる照明を組み合わせた室内空間の印象評価とその応用設計
織田 幸司	高田 光雄教授	環境調整空間を取り入れた住宅の設計手法に関する研究 —「平成の京町家」の分析を通じて—
加藤 達也	辻 聖晃准教授	使用期限を考慮して設計荷重を低減した期限付き建築物の構造性能
加藤 大騎	門内 輝行教授	都市構造とモビリティの視点からみたスマートコミュニティに関する研究
河原 海七渡	山岸 常人教授	英国大聖堂にみるゴシック建築の空間に関する研究
喜多 恭平	高橋 大弐教授	室内周壁面への入射音響エネルギー角度分布測定精度の検証
熊谷 和人	荒木 慶一准教授	梁要素とシェル要素で構成されるRC構造物モデルの非線形解析法
小林 祐貴	加藤 直樹教授	極小剛なPanel-Hingeグラフの列挙及び形態デザインへの応用
小豊 直英	竹脇 出教授	構造縮約と入力縮約の両機能を兼備した変位と加速度の高精度予測縮約モデル
酒谷 稔将	門内 輝行教授	建築設計における創発的プロセスとしてのメタファーの研究
清水 亜久里	荒木 慶一准教授	感度情報を部分的に用いた弾塑性時刻歴応答制約下の最適設計法

杉中 俊介	岸 和郎教授	儀礼による生活空間の構築とその変容に関する考察 ―バリ島における事例を通して―
杉野 未奈	林 康裕教授	パルス性地震動に対する2層伝統木造軸組架構の動的応答特性評価
角谷 香織	石田 泰一郎准教授	音楽と照明を組み合わせた室内空間に対する多感覚印象評価に関する研究
高塚 康平	吹田 啓一郎教授	多様な繰返し履歴を受ける柱梁溶接接合部の変形能力に及ぼす接合詳細と断面寸法の影響
高橋 佑介	山岸 常人教授	1920年代における今和次郎の建築装飾観 ―バラック装飾社の活動を中心として―
高山 峻	高松 伸教授	村野藤吾の建築作品におけるファサードの〈統一性〉と〈多様性〉について ―〈反復〉という手段の分析を通じて―
谷口 雄大	中島 正愛教授	木パネル補剛スリット入り鋼板耐震壁の耐震性能と周辺骨組を考慮したアダプティブ設計法
津田 沙織	林 康裕教授	斜め貫を有する木造軸組架構の力学特性評価に関する実験的研究
常光 郁江	竹山 聖准教授	ニュートンにおけるランドスケープデザインの3次元的空間特性についての研究 ～京都市桂坂地区を対象として～
徳山 泰斗	岸 和郎教授	建築運動としてのケース・スタディ・ハウス・プログラムの意味 ―雑誌『アーツ・アンド・アーキテクチャー』の誌面構成に着目して―
飛田 幸樹	川瀬 博教授	常時微動を用いた大阪平野南部における地盤構造の推定
中井 俊太	西山 峰広教授	柱梁ぶげ耐力比が立体接合部の耐震性能に及ぼす影響に関する研究
中川 昌也	石田 泰一郎准教授	発光面によって構成された建築空間に対する視覚的印象評価と物理的特徴量に基づいた定量的評価方法の提案
長瀬 遥香	高松 伸教授	英国がん患者支援施設マギーズセンターに関する一考察
仲野 健一	川瀬 博教授	スペクトルインバージョン手法に基づく強震動特性の統計的性質に関する研究
浪江 和隆	林 康裕教授	既存伝統木造建物を対象とした軸組の非破壊材料試験法に関する研究
西本 篤史	荒木 慶一准教授	異なる幾何学的非線形理論に基づく立体骨組の応答評価
二宮 健	加藤 直樹教授	商業ビル内における利用者行動と店舗配置の関連性分析
日比野 裕	鉾井 修一教授	周辺温熱環境が睡眠時および入浴時の人体の温熱生理反応に与える影響
藤本 怜佑	岸 和郎教授	ゴットフリート・ゼムパーのゴシック観についての一考察 ―ニコライ聖堂(Nikolaikirche)再建計画案の変遷を通して―
藤原 真名美	門内 輝行教授	テキスト性に基づく地域資源の発見と創造に関する研究 ～京都・嵐山のエリアデザインに向けて～
平郡 竜志	吹田 啓一郎教授	ロッキング形式PCa帳壁の大変形載荷実験
前川 奈緒	荒木 慶一准教授	新規銅系超弾性合金を用いた引張制振ブレース付き鋼構造骨組の振動台実験
水野 聖也	吉田 哲准教授	京都市中心市街地における高齢者の歩行経路と歩行時の休憩空間選択の研究
三苦 歩	高橋 大弐教授	Sound Absorption of Membrane Structure for Building Materials (建築部材としての膜構造の吸音特性)
南 博之	林 康裕教授	パルス性地震動に対する建築物の最大応答変形評価と損傷制御法に関する研究
南 良忠	竹脇 出教授	曲げせん断型モデルとARXモデルを用いた地震時水平加速度記録による高層建物のシステム同定
三宅 卓也	竹脇 出教授	既存建物のオイルダンパー偏心連結による制振改修設計法

宮田 祐次	加藤 直樹教授	Zero-suppressed Binary Decision Diagramを用いたフロアプラン列挙手法
宮本 拓幸	原田 和典教授	水平開口における二方向流の発生条件と質量流量の測定
持留 崇志	鉾井 修一教授	窓断熱改修による温熱環境改善および冷暖房エネルギーの削減
諸麦 康介	荒木 慶一准教授	レベル2超地震動を受ける超高層鋼構造骨組の応答解析のための縮約モデル作成法
安福 賢太郎	高田 光雄教授	住宅への愛着形成過程に関する研究 -住み継がれてきた木造住宅を事例として-
矢野 隼人	西山 峰広教授	ピロティ階を有する曲げ降伏型連層耐震壁架構の地震時抵抗機構に関する研究
山下 真依	伊勢 史郎准教授	境界音場制御の原理に基づく三次元音場再現システムの定位精度の評価に関する研究
山本 早織	山岸 常人教授	鶴橋における商店街の成立およびその展開 -ヤミ市の発生からその収束を中心として-
吉岡 亨	岸 和郎教授	G.B.ピラネージのエッチング作品の構成に関する研究 -絵画空間の図式化を通して-
若月 雄大	吹田 啓一郎教授	長周期パルス波をうける超高層鋼構造骨組の倒壊挙動
渡辺 大記	西山 峰広教授	高温時付着機構の解明とモデル化に関する研究
曾 俊	加藤 直樹教授	京都市における賃貸住宅情報の掲載期間分析
NIE XIA	高松 伸教授	ジョン・ヘイダックの建築作品における「reductive」の手法について
林 春光	原田 和典教授	煙層がある空間内における天井照明による床面照度及び煙層透過輝度に関する研究
歌代 純平	竹山 聖准教授	被災者の生活再建の視点から見たコミュニティの役割とその課題に関する研究 ~東日本大震災における岩手県大槌町の事例から~
杉田 ようこ	西山 峰広教授	低サイクル疲労によるPC部材の損傷と終局時耐力
森野 悠樹	小林 正美教授	津波常習地域における高台居住の人々と生活 -宮城県気仙沼市のある漁村を対象として-
小竹 知哉	吹田 啓一郎教授	H形断面柱のスチフナによる局部座屈補剛設計法

表8. 博士学位(平成24年4月～平成25年3月)

建築学専攻

氏名	指導教員	博士論文題目
Fabian Jander	門内 輝行教授	Culturally Friendly Design Method based on Machiya System of Kyoto (京都の町家システムに基づく文化親和型の設計方法に関する研究)
木曾 久美子	門内 輝行教授	建築・都市空間における人間行動の記号過程とそのシミュレーションに関する研究
李 在満	西山 峰広教授	Flexural and Shear Failure Mechanisms of Precast/Prestressed Concrete Members (プレキャストプレストレストコンクリート部材の曲げ及びせん断破壊機構に関する研究)
穆 瑞林	高橋 大次教授	Improvement of Sound Insulation Performance of Multi-layer Structures in Buildings (建物における複層構造体の遮音性能向上に関する研究)
増淵 昌利	高田 光雄教授	建築基準法に基づく完了検査実施率の向上に関する研究
林 旭川	中島 正愛教授	Development of Low- to Mid-rise Building Structures Using Weld-free Built-up Columns Made of Ultra-high Strength Steel (超高強度鋼無溶接組立柱を用いた中低層建築構造物の開発)
北 雄介	門内 輝行教授	経路歩行実験に基づく都市の様相の分析とモデル化に関する研究

都市環境工学専攻(平成24年4月～平成25年3月)

氏名	指導教員	博士論文題目
SHAKYA LATA	高田 光雄教授	ネパールの歴史都市における中庭型集住体の共用空間の管理システムに関する研究 -パタン旧市街地を対象として-
穂刈 耕介	神吉 紀世子教授	旧市街地保全への地域建設業プラットフォームの導入に関する研究
金 亨國	竹脇 出教授	New passive damper systems for vibration control of residential houses and building structures (戸建住宅等の振動制御のための新しい制振システム)